



発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2021年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

电子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報朝刊」秋田魁新報電子版「さきがけMOBILE」をご覧ください。



混合ダブルス決勝 中国の許昕、劉詩雯組(奥)からポイントを奪い、ガッツポーズする水谷隼(右)、伊藤美誠組||東京体育館

新種目 混合複 水谷伊藤ペア金

卓球で初の快挙

東京五輪第4日の26日、卓球の混合ダブルス決勝で水谷隼(32) || 木下グループ、伊藤美誠(20) || スターツ || 組が許昕、劉詩雯組(中国)を4-3で破り、優勝した。1988年ソウル五輪で実施競技になった卓球で、日本勢の悲願だった金メダルを今大会の新種目で獲得した。



静岡県磐田市出身の2人は第2シードから順当に勝ち進み、決勝でも2019年世界選手権個人戦を制した強豪ペアに競り勝った。五輪4大会連続出場を果たした第一人者の水谷は、前回リオデジヤネイロ大会で、シンドルスでは男女を通じて日本初の表彰台となる銅メダル。男子団体でも日本の銀メダル獲得に貢献した。伊藤は2度目の五輪で、15歳で出場したりオ五輪は団体の銅メダルメンバ1だった。